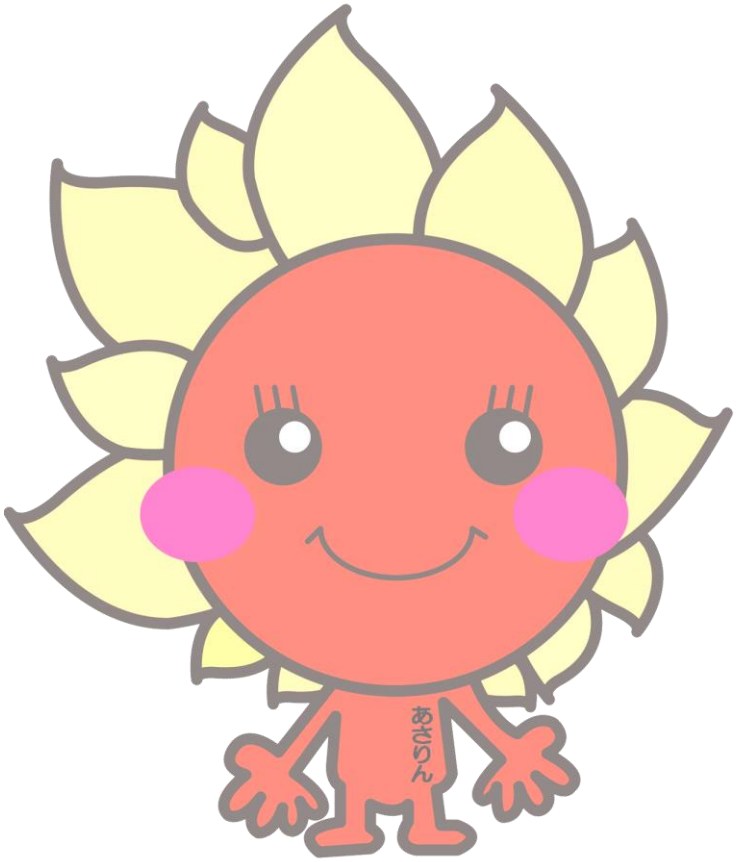
e-とこ朝日

令和３年度

朝日地域コミュニティ運営委員会 総会



地域への愛着と誇りを持って、

いつまでも住みつづけたいまち　朝日

《 総 会 次 第 》

議　事

第１号議案　令和２年度 事業報告について

第２号議案　令和２年度 収支決算報告について

第３号議案　令和３年度 事業計画 (案)について

第４号議案　令和３年度 収支予算 (案)について

第５号議案　役員の変更承認について

７頁の役員名簿の氏名が太字の方が代わられました。

第1号議案

令和2年度 朝日地域コミュニティ運営委員会 事業報告

月	日		事業内容	事　業　名	部　会	備　考
4月	2日	(木)	第１回幹部会			
	7日	(火)	令和元年度監査			
	8日	(水)	かごバック	コミセンギャラリー	ふれあい部会	クローバーズ　29点
	24日	(金)	総会事項書面議決確認			監事2名
5月	7日	(木)	旧朝日町役場　鬼瓦	コミセンギャラリー	ふれあい部会	織田文化歴史館　2点
6月	9日	(火)	ノルディックウォーキング講習会①	健康ウォーキング事業	安全安心部会	13名
	18日	(木)	超初心者のためのパソコン教室①	超初心者のためのパソコン教室事業	青少年育成部会	10名
	25日	(木)	超初心者のためのパソコン教室②	超初心者のためのパソコン教室事業	青少年育成部会	9名
	29日	(月)	写真展「湖沼を彩る野鳥たち」	コミセンギャラリー	ふれあい部会	岡山勝彦氏　30点
7月	2日	(木)	超初心者のためのパソコン教室③	超初心者のためのパソコン教室事業	青少年育成部会	9名
	4日	(土)	コミセン大掃除			27名
	7日	(火)	ノルディックウォーキング講習会②	健康ウォーキング事業	安全安心部会	5名
	9日	(木)	超初心者のためのパソコン教室④	超初心者のためのパソコン教室事業	青少年育成部会	7名
	11日	(土)	かごバッグ教室①	高齢者教室事業	安全安心部会	10名
	18日	(土)	かごバッグ教室②	高齢者教室事業	安全安心部会	12名
8月	1日	(土)	かごバッグ教室③	高齢者教室事業	安全安心部会	8名
	18日	(火)	あっと・ザ・サイエンス	あさりんのほっぺ事業	青少年育成部会	28名
	22日	(土)	かごバッグ教室④	高齢者教室事業	安全安心部会	10名
	25日	(火)	朝日スティックリング講習会①	スティックリング事業	安全安心部会	10名
	26日	(水)	花だんコンクール審査	花いっぱいまちづくり事業	自然環境・産業部会	6名
9月	2日	(水)	木製品　「合格祈願」等	コミセンギャラリー	ふれあい部会	山下義和氏　22点
	10日	(木)	丹生高校　地域課題探求授業講話	丹生高校生と語るe-とこ朝日のまちづくり事業		56名 (朝日地区を探求する1・2年生 53名 委員長、事務局2名)
	18日	(金)	古老に聞く①	連続講座「朝日の歴史文化に親しむ」事業	歴史文化部会	2名
	19日	(土)	かごバッグ教室⑤	高齢者教室事業	安全安心部会	11名
	26日	(土)	かごバッグ教室⑥	高齢者教室事業	安全安心部会	9名
	29日	(火)	花だんコンクール表彰式	花いっぱいまちづくり事業	自然環境・産業部会	19名
10月	1日	(木)	パネル「越前町の代表的な古墳」	コミセンギャラリー	ふれあい部会	6点
	10日	(土)	親子ふれあい凧あげ会	季節のイベント事業	ふれあい部会	台風で中止
			かごバッグ教室⑦	高齢者教室事業	安全安心部会	13名
	12日	(月)	抹茶教室①	伝統文化子ども教室事業	青少年育成部会	3名
	15日	(木)	古老に聞く②	連続講座「朝日の歴史文化に親しむ」事業	歴史文化部会	4名
	23日	(金)	料理教室「味噌づくり」	高齢者教室事業	安全安心部会	11名
	24日	(土)	かごバッグ教室⑧	高齢者教室事業	安全安心部会	11名
	25日	(日)	秋の草刈りボランティア　古墳公園	自然ふれあいゾーン整備事業	自然環境・産業部会	77名
	26日	(日)	抹茶教室②	伝統文化子ども教室事業	青少年育成部会	3名
	28日	(木)	写真「マイガーデン」	コミセンギャラリー	ふれあい部会	門田いつこ氏　12点
11月	7日	(土)	かごバッグ教室⑨	高齢者教室事業	安全安心部会	11名
			ｅ－とこ朝日ボウリング大会	季節のイベント事業	ふれあい部会	34名
	9日	(月)	抹茶教室③	伝統文化子ども教室事業	青少年育成部会	3名
	15日	(日)	楽しい英語イベント	楽しい英語事業	青少年育成部会	46名
	21日	(土)	ふれあいコンサート	季節のイベント事業	ふれあい部会	48名
	22日	(日)	イルミネーション点灯式	イルミネーション設置事業	自然環境・産業部会	朝日CC、道の駅
	24日	(火)	柿の剪定講習会	特産物等普及事業	自然環境・産業部会	22名
	26日	(木)	丹生高校 地域課題探求授業 中間発表	丹生高校生と語るe-とこ朝日のまちづくり事業		63名 (朝日地区の発表1・2年生 53名 委員長、他9名)
	28日	(土)	文化財ウォーキング 秋 あさぶら	連続講座「朝日の歴史文化に親しむ」事業	歴史文化部会	12名
	30日	(月)	抹茶教室④	伝統文化子ども教室事業	青少年育成部会	3名
12月	5日	(土)	かごバッグ教室⑩	高齢者教室事業	安全安心部会	11名
	12日	(土)	しめ縄づくり	伝統技術継承事業	歴史文化部会	19名
	13日	(日)	わくわくマジッククリスマス	あさりんのほっぺ事業	青少年育成部会	48名
	14日	(月)	抹茶教室⑤	伝統文化子ども教室事業	青少年育成部会	3名
	20日	(日)	スイーツづくり　「りんごタルト」	高齢者教室事業	安全安心部会	21名
	28日	(月)	抹茶教室⑥	伝統文化子ども教室事業	青少年育成部会	3名
1月	4日	(月)	作品展　「鈴木裕美越前己書道場」	コミセンギャラリー	ふれあい部会	鈴木裕美氏　172点
	7日	(木)	朝日スティックリング講習会②	スティックリング事業	安全安心部会	11名
	19日	(火)	朝日スティックリング講習会③	スティックリング事業	安全安心部会	11名

第1号議案

令和2年度 朝日地域コミュニティ運営委員会 事業報告

月	日		事業内容	事　業　名	部　会	備　考
2月	2日	(火)	朝日スティックリング講習会④	スティックリング事業	安全安心部会	12名
	8日	(月)	作品展「春待ちわびて」	コミセンギャラリー	ふれあい部会	千秋政子氏　9点
	16日	(火)	朝日スティックリング講習会⑤	スティックリング事業	安全安心部会	13名
	20日	(土)	イルミネーション撤去	イルミネーション設置事業	自然環境・産業部会	
	26日	(金)	料理教室「魚のさばき方教室」	高齢者教室事業	安全安心部会	10名
3月	2日	(火)	朝日スティックリング講習会⑥	スティックリング事業	安全安心部会	6名
	6日	(土)	はしの持ち方教室	伝統文化子ども教室事業	青少年育成部会	23名
	8日	(土)	地図　「西田中～昭和３０年頃の風景～」	コミセンギャラリー	ふれあい部会	1点
	11日	(木)	丹生高校 地域課題探求授業 発表会	丹生高校生と語るe-とこ朝日のまちづくり事業		63名 (朝日地区の発表1・2年生 53名 委員長、他9名)
	16日	(火)	ノルディックウォーキング講習会③	健康ウォーキング事業	安全安心部会	8名
	16日	(火)	朝日スティックリング 糸生分館 講習会①	スティックリング事業	安全安心部会	6名
4月	4日	(日)	文化財ウォーキング 春 あさぶら※令和2年度度事業	連続講座「朝日の歴史文化に親しむ」事業	歴史文化部会	18名
	6日	(土)	柿の接木講習会※令和2年度度事業	特産物等普及事業	自然環境・産業部会	7名

定期開催

ノルディックウォーキング

・開催日　4月7日(火)～3年3月23日(火)　毎週火曜（冬場は朝日体育館）　9時～10時30分　講習会3回　計39回　利用者299名

スティックリング(新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため休止期間　4/9～5/26、9/1～9/10　計18回)

・開催日　4月2日(木)～3年3月30日(火)　毎週火曜、木曜　9時～11時　講習会　朝日6回糸生1回　計86回　利用者856名

あさりんのほっぺ(新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため休止期間　4/7～5/28、9/1～9/10　計19回)

・開放日　4月2日(木)～3年3月30日(火)　毎週火曜・木曜　9時～17時　計77回　利用者458名

ｅーとこ寺子屋(新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため休止期間　4/6～5/29、8/28～9/11　計29回)

・内　容　卓球・けん玉・オセロ・将棋・こま・百人一首
・開催日　4月1日(月)～3月30日(金)　毎週月曜・水曜・金曜　9時～17時　計118回　利用者837名

将棋の日

・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため休止

囲碁の日(新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため休止期間　4/7～5/26、9/1～9/8　計9回)

・開催日　6月2日(火)～3年3月30日(火)　毎週火曜・金曜　13時～17時　計63回　利用者366名

第2号議案

令和２年度 朝日地域コミュニティ運営委員会

収支決算書

【収入の部】 （単位：円）

区　　分	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	比較増減	摘　　要
越前町交付金	3,190,000	△ 400,000	2,790,000	2,790,000	0	
事業収入	192,000	△ 85,000	107,000	104,600	△ 2,400	コンサート負担金他
雑収入	0	0	0	7	7	利息
前年度繰越金	0		0	0	0	
合　　計	3,382,000	△ 485,000	2,897,000	2,894,607	△ 2,393	

【支出の部】 （単位：円）

区　　分			当初予算額	補正額	予算現額	決算額	比較増減	摘　　要
活動費		先進地視察研修事業	110,000	△ 110,000	0	0	0	新型コロナのため中止
		丹生高校生と語るe－とこ朝日のまちづくり事業	40,000	△ 5,000	35,000	34,800	△ 200	
	自然環境・産業部会	古墳公園と自然池を融合した「自然ふれあいゾーン」整備事業	232,000	292,000	524,000	596,425	72,425	古墳公園清掃、桜等植栽地竹伐採等
		花いっぱいまちづくり事業	97,000	13,000	110,000	110,888	888	花だんコンクール
		イルミネーション設置事業	264,000	54,000	318,000	318,148	148	朝日コミュニティセンター等
		ホタル鑑賞会	48,000	△ 48,000	0	2,686	2,686	新型コロナのため中止
		特産物等普及事業	2,000	0	2,000	1,884	△ 116	柿の接木・剪定講習会
		小　　計	643,000	311,000	954,000	1,030,031	76,031	
	歴史文化部会	朝日の歴史文化発信事業（泰澄ゆかりの秘仏 特別拝観ツアー）	25,000	△ 25,000	0	0	0	新型コロナのため中止
		連続講座「朝日の歴史文化に親しむ」事業	30,000	10,000	40,000	40,416	416	文化財ウォーキング 秋・春の2回
		朝日ぶら歩きマップ作成事業	233,000	△ 233,000	0	0	0	0予算で地域の情報収集カード作成
		古墳時代体験事業	53,000	△ 21,000	32,000	0	△ 32,000	新型コロナのため中止
		伝統技術継承事業	44,000	△ 6,000	38,000	37,360	△ 640	しめ縄づくり体験
		小　　計	385,000	△ 275,000	110,000	77,776	△ 32,224	
	青少年育成部会	楽しい英語ふれあい事業	93,000	△ 1,000	92,000	91,852	△ 148	園児、小学1･2年生
		伝統文化子ども教室事業	60,000	△ 21,000	39,000	41,357	2,357	抹茶、はしの持ち方教室
		あさりんのほっぺ事業	167,000	△ 5,000	162,000	170,123	8,123	クリスマス会等
		e－とこ寺子屋事業	69,000	0	69,000	72,461	3,461	卓球、囲碁の日等
		地元の産業めぐり事業	80,000	△ 80,000	0	0	0	新型コロナのため中止
		超初心者のためのパソコン教室事業	113,000	△ 9,000	104,000	103,455	△ 545	
		小　計	582,000	△ 116,000	466,000	479,248	13,248	
	ふれあい部会	あさひまつり出展事業	37,000	△ 37,000	0	0	0	新型コロナのため中止
		季節のイベント事業	635,000	△ 139,000	496,000	332,294	△ 163,706	コンサート、ボーリング大会等
		コミセンギャラリー	5,000	0	5,000	5,139	139	絵画等公募展示
		小　計	677,000	△ 176,000	501,000	337,433	△ 163,567	
	安全安心部会	見守り・防災マニュアル作成事業	44,000	△ 14,000	30,000	10,981	△ 19,019	自主防災組織装備品一覧作成
		防災研修会等開催事業	88,000	△ 88,000	0	0	0	新型コロナのため中止
		健康ウォーキング事業	11,000	0	11,000	10,890	△ 110	ノルディックウォーキング
		スティックリング事業	33,000	△ 5,000	28,000	30,702	2,702	
		高齢者教室事業	194,000	△ 2,000	192,000	179,474	△ 12,526	料理教室等
		朝日ぼうさい隊事業	75,000	△ 5,000	70,000	60,000	△ 10,000	防災啓発チラシ
		小　計	445,000	△ 114,000	331,000	292,047	△ 38,953	
活動費計(①)			2,882,000	△ 485,000	2,397,000	2,251,335	△ 145,665	
運 営 費(②)			500,000	0	500,000	499,916	△ 84	事務消耗品、郵便料他
総　　計(①＋②)			3,382,000	△ 485,000	2,897,000	2,751,251	△ 145,749	
収支差額(収入－支出)						143,356		
返還金						143,356		

監　査　報　告

令和２年度 朝日地域コミュニティ運営委員会の事業報告、収支決算について、証拠書類および関係帳簿の監査をしました結果、正確適正に処理されていることを認めましたので、報告いたします。

令和３年４月８日

朝日地域コミュニティ運営委員会

監　事　近藤克弥 ㊞

監　事　米田多美子 ㊞

将来像　「地域への愛着と誇りを持って、いつまでも住みつづけたいまち　朝日」

部会名	目標	方針	事業番号	令和３年度事業	事業概要
			1	先進地視察研修事業	・先進地視察を行うことで、まちづくりに対する 意欲の高揚を図り、 これからの活動の参考に資する
			2	丹生高校生と語るe－とこ朝日の まちづくり事業	・地域課題探求授業で発表した朝日地区のグループ(1年6班、2年6班)の 内容は、丹生高校桜植樹等、e－とこ朝日の事業と密接に関係している ため、実現可能な事業について連携して実施していく。
自然環境・産業部会	自然と共生した緑と花の潤いのあるまちづくり	①将来の子どもたちに引き継いでいくために自然豊かな環境を守り育てる ②花を育て愛する優しい人づくりによって、快適な生活環境と魅力あるまちづくりを推進する	3	古墳公園と自然池を融合した 「自然ふれあいゾーン」整備事業	・自然池周辺、登山道、カタクリ群生地整備 ・古墳公園周辺清掃（遊歩道、子供広場、休憩所他） ・春5月9日(日)(日赤、朝日中合同)、秋10月中旬(丹生高、朝日中合同)2回実施 町民参加による清掃奉仕
			4	花いっぱいまちづくり事業	花だんコンクールの実施 大きな花だんの部、小さな花だんの部 ・応募: 6月下旬　審査:8月下旬　表彰:9月 ・栽培講習会　1回 ・各区への花の苗配布 5月28日(金)、泰澄の杜の花壇植栽
			5	イルミネーション設置事業	・道の駅および朝日CCにイルミネーションを設置する オリンピック、パラリンピック応援　5輪マーク、聖火、ホッケー等 点灯　7月上旬～9月11日(土) ・糸生エコキャンドルに参加　9月下旬
			6	ホタル鑑賞会	・「親子ホタル鑑賞会」勉強会の後、鑑賞する ・定員約20名　小川予定　6月下旬　19:00～21:30
			7	特産物等普及事業	・三郎座の塩柿の特産化を目指しているため、接木、剪定等の講習会を開催 し面積の拡大を目指す。取り掛かりとして屋敷柿の充実を図る
			8	熊等有害鳥獣学習会事業	・熊等有害鳥獣による農林業への被害及び危険防止の観点から、これら の解決の方法等について学習会を開催し鳥獣害対策の普及・推進を図る ・学習会 1回　　対象 区長、農家組合長、一般
歴史文化部会	歴史・文化を守り、伝え、 活かすまちづくり	①朝日地域の豊かな歴史文化資源を活かして、みんなの憩いとなる場として整備し、交流人口の増加を図る ②郷土の歴史文化の探訪など、住民が地域の歴史を知り、学び、誇りをもてる環境づくりを推進する	9	朝日の歴史文化発信事業 (泰澄ゆかりの秘仏 特別拝観ツアー)	・大谷寺、八坂神社、日吉神社、朝日観音福通寺等 ・11月上旬　昼食付き　負担金有　町観光連盟共催
			10	連続講座 「朝日の歴史文化に親しむ」事業	・文化財めぐりウォーキングを行い現地説明を行う。 ・秋1回・翌年春1回の計2回 ・古老に聞く　朝日地区の昔の姿等を残す
			11	朝日ぶら歩きマップ作成事業	・朝日地域の文化財・景観・産業などをわかりやすく示したまち歩きマップ を作成する
			12	古墳時代体験事業	・まが玉づくり体験　夏休み期間毎日開催、子ども会等は出前、1回100円 ・銅鏡づくり体験　朝日地区出土の銅鏡の再現　　個人負担 有
			13	伝統技術継承事業	･昔から地域に伝承されてきた伝統的生活技術の継承と後継者の育成を図る ため技術や技法の体験機会をつくる ･しめ縄づくり体験を行う
青少年育成部会	子どもの健全な育成とみんなが健康なまちづくり	①地域の人たちとの多様なふれあいを通して地域に興味・関心を抱かせることにより、明日の朝日を担う子どもの未来を育てる	14	楽しい英語ふれあい事業	・園児、小学1・2年生対象　11月上旬　外国人講師 ・外国の歌と踊り､カードゲーム､オリエンテーリングゲーム等
			15	伝統文化子ども教室事業	・抹茶　対象 小4～中学生 10名 月2回の全6回 ・ゆかた着付け 対象 親子 7月コース3回 ・お花　対象 小4～中学生 10名 月2回の全6回 ・はしの持ち方　対象 園児～小学生 3月上旬 1回
			16	あさりんほっぺ事業	・子育て中のお母さんが集まる場づくり、毎週火曜・木曜9:00～17:00開放 ・親子対象のイベント開催　お母さん方の自主サークルが企画 全4回 七夕まつり 6月下旬の(日)、科学のサイエンスショー 8月下旬、 小中制服等リサイクルバザー 10月、クリスマス 12月上旬
			17	e－とこ寺子屋事業	・毎週月曜・水曜・金曜の9:00～17:00開放 種目　卓球、けん玉、将棋、囲碁、オセロ、こま、バランスボール ・「囲碁の日」 毎週火・金曜日 13:00～17:00
			18	地元の産業めぐり事業	・小学生を対象に朝日地域の工場等を訪問し地元の産業の良さを知って もらうと共に、大人になったら地元で働く意欲を喚起する ・夏休み期間中に実施　１回　体験有　負担金有
			19	若者の集い事業	・次代を担う若者の発掘・育成、若者との意見交換、やりたいことの実現を 通していつまでも住みつづけたい町　朝日の実現を図る。 意見交換会　3回(やりたいことがあれば事業化又は協働)
ふれあい部会	地域の活力が芽生え、誰もが参加できる夢のある楽しいまちづくり	①気軽に集まれる場をつくり、交流の輪を広げながら誰もが参加できる楽しいまちづくりを行う	20	あさひまつり出展事業	・町民とのふれあいの場づくりおよびe－とこ朝日のPRのため出展する あさりんスマートボール他
			21	季節のイベント事業	・たこづくり 5月29日(土) 先着10家族 個人負担 1人200円 ・踊り　1回 朝日東部1号公園 ジャンルを問わずいろんな方の参加を予定 ・コンサート　1回　9月下旬～10月中旬　個人負担　1人500円 ・e－とこ朝日ボーリング大会　11月6日(土)　個人負担　1人1,000円
			22	コミセンギャラリー	・個人、団体等、誰でも自由に展示できる ・展示場所　朝日コミュニティセンター1階ホール ・展示期間　約1ヶ月
安全安心部会	お互いに助け合い安全で安心して住めるまちづくり	①災害発生時の被害拡大を防ぎ、住民同士が助け合い防災活動を組織的に行うことが最も重要であるため、自主防災組織の充実を図る ②高齢者、要援護者等が地域での見守りや支え合いの中で安心して暮らせるよう支援する ③心身ともに健やかな生活が送れるよう健康について学び、スポーツ等を通して人と人との交流を深めながら健康づくりに努める	23	見守り・防災マニュアル作成事業	・家庭でそろえる防災グッズ一覧を作成する。 ・防災チラシの全戸配布　1回
			24	防災研修会等開催事業	・災害時における初動（第一時避難所までの避難等）体制に等ついて 講演会を開催する。町防災安全課と共催　3月 ・講師　高山市 特定非営利活動法人まちづくりスポット　五十嵐浩子氏
			25	健康ウォーキング事業	ノルディックウォーキング ・毎週火曜　9:00～10:30　野球場に集合し各方面へウォーキング 冬期間(12月～3月)は、朝日体育館 ・講習会　3回
			26	スティックリング事業	・朝日コミュニティセンター　毎週火・木曜日　9:00～11:30 ・町生涯学習センター糸生分館　毎週火曜日　13:30～15:00 ・講習会 糸生3回　朝日4回　基礎、作戦指導 ・ふくい健康長寿祭、丹南地区交流会、町体協等への参加
			27	高齢者教室事業	背景　29年度から介護の要支援は在宅中心、団塊世代が70代となる ・料理教室　全5回 ・「健康講座」　認知症　1回
			28	高齢者よさこい事業	・超高齢化時代において、よさこいを通して生きがい、やりがい、体力 づくりを行い高齢者の健康づくりを推進する。 ・対象　60歳以上 ・令和3年の1年間は体力づくりを行い来年は、あさひまつり等で披露予定

【第4号議案】

令和３年度 朝日地域コミュニティ運営委員会
収支予算書(案)

【収入の部】 （単位：円）

区　　分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘　　要
越前町交付金	3,190,000	3,190,000	0	
事業収入	92,000	192,000	△ 100,000	コンサート負担金他
前年度繰越金	0	0	0	
合　　計	3,282,000	3,382,000	△ 100,000	

【支出の部】 （単位：円）

区　　分			本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘　　要
活動費	先進地視察研修事業		110,000	110,000	0	
	丹生高校生と語るe－とこ朝日のまちづくり事業		48,000	40,000	8,000	
	自然環境・産業部会	古墳公園と自然池を融合した「自然ふれあいゾーン」整備事業	430,000	232,000	198,000	古墳公園清掃等
		花いっぱいまちづくり事業	162,000	97,000	65,000	花だんコンクール、栽培講習会等
		イルミネーション設置事業	317,000	264,000	53,000	オリンピック・パラリンピック応援
		ホタル鑑賞会	48,000	48,000	0	ホタル勉強会、鑑賞
		特産物等普及事業	3,000	2,000	1,000	柿接木・剪定講習会
		熊等有害鳥獣学習会事業	22,000	0	22,000	
		小　　計	982,000	643,000	339,000	
	歴史文化部会	朝日の歴史文化発信事業（泰澄ゆかりの秘仏 特別拝観ツアー）	25,000	25,000	0	八坂神社、朝日観音、大谷寺他
		連続講座「朝日の歴史文化に親しむ」事業	44,000	30,000	14,000	文化財ウォーキング 秋・春 2回
		朝日ぶら歩きマップ作成事業	105,000	233,000	△ 128,000	文化財等のまち歩きマップ作成
		古墳時代体験事業	45,000	53,000	△ 8,000	まが玉・銅鏡づくり体験
		伝統技術継承事業	44,000	44,000	0	しめ縄づくり体験
		小　　計	263,000	385,000	△ 122,000	
	青少年育成部会	楽しい英語ふれあい事業	95,000	93,000	2,000	園児、小学1･2年生
		伝統文化子ども教室事業	62,000	60,000	2,000	抹茶、ゆかた、お花、はしの持ち方
		あさりんのほっぺ事業	220,000	167,000	53,000	七夕まつり、クリスマス会他
		e－とこ寺子屋事業	57,000	69,000	△ 12,000	卓球、囲碁の日等
		地元の産業めぐり事業	82,000	80,000	2,000	小学生
		若者の集い事業	20,000	0	20,000	若者との意見交換会等
		超初心者のためのパソコン教室事業	0	113,000	△ 113,000	
		小　計	536,000	582,000	△ 46,000	
	ふれあい部会	あさひまつり出展事業	40,000	37,000	3,000	あさりんスマートボール他
		季節のイベント事業	357,000	635,000	△ 278,000	コンサート、子どもから大人まで参加の踊り等
		コミセンギャラリー	5,000	5,000	0	絵画等公募展示
		小　計	402,000	677,000	△ 275,000	
	安全安心部会	見守り・防災マニュアル作成事業	71,000	44,000	27,000	防災チラシ、家庭で揃える防災グッズ一覧
		防災研修会等開催事業	77,000	88,000	△ 11,000	防災講演会
		健康ウォーキング事業	35,000	11,000	24,000	ノルディックウォーキング
		スティックリング事業	31,000	33,000	△ 2,000	
		高齢者教室事業	207,000	194,000	13,000	料理教室、健康講座
		高齢者よさこい事業	20,000	0	20,000	60歳以上
		朝日ぼうさい隊事業	0	75,000	△ 75,000	
		小　計	441,000	445,000	△ 4,000	
活動費計(①)			2,782,000	2,882,000	△ 100,000	
運 営 費(②)			500,000	500,000	0	事務消耗品、郵便料他
総　　計(①＋②)			3,282,000	3,382,000	△ 100,000	

【第5号議案】

令和３年度 朝日地域コミュニティ運営委員会　役員

（任期　令和2年4月1日～令和4年3月31日）

（敬称略・順不同）

役職名	氏名
委員長	寺坂　律子
副委員長	時田 和一良
副委員長	孝久　治宏
副委員長	時田　静香
監　事	近藤　克弥
監　事	来田　多美子
会　計	内藤　尚子
顧　問	佐々木 正純
顧　問	孝久　幸一

	役員名	氏　名	所属・役職名
1	区長委員	孝久　幸一	朝日地区区長会・西田中区
2	〃	**内藤　英世**	内郡区
3	〃	時田　正人	朝日区
4	〃	齊藤　重人	上川去区
5	〃	**吉田　静夫**	春日区
6	〃	来田　秋生	岩開区
7	〃	天谷　信幸	宇田区
8	〃	酒井　和幸	気比庄区
9	〃	塩屋　貞美	田中区
10	〃	木下　　猛	乙坂区
11	〃	木下 久仁雄	天王区
12	〃	**森下　幸二**	宝泉寺区
13	〃	**吉田　善男**	金谷区
14	〃	水野　吉広	野末区
15	〃	漆崎　賢治	葛野区
16	〃	**渡邊　文夫**	清水区
17	団体長委員	大橋　直之	越前町社会福祉協議会
18	〃	森下　定信	越前町商工会　朝日支部
19	〃	佐々木 正純	朝日商店振興協同組合
20	〃	時田 和一良	越前町観光連盟
21	〃	為国　信一	朝日地区民生委員児童委員会
22	〃	為国　信一	青少年育成越前町民会議　朝日支部
23	〃	安井　賢二	朝日福寿会連合会
24	〃	橋谷　清美	朝日婦人会
25	〃	橋谷　正人	朝日地区壮年団連絡協議会

【第5号議案】

	役員名	氏　名	所属・役職名
26	〃	城戸　恵美子	朝日地区婦人福祉協議会
27	〃	内藤　尚子	朝日地区赤十字奉仕団
28	〃	千秋　政子	越前町朝日食生活改善推進員
29	〃	安井　賢二	越前町文化協議会　朝日支部
30	〃	笠原　秀樹	朝日地区スポーツ協会
31	〃	山口　典朗	越前消防団
32	〃	高山　　登	鯖江交通安全協会　朝日分会
33	〃	細川　陽平	朝日中学校ＰＴＡ
34	〃	渡邉　章雄	朝日小学校ＰＴＡ
35	〃	田中　克己	糸生小学校ＰＴＡ
36	〃	為国　順治	常磐小学校ＰＴＡ
37	専門部会	前田　真喜子	自然環境・産業部会
38	〃	森下　秀幸	〃
39	〃	時田　典和	〃
40	〃	藤川　明宏	歴史文化部会
41	〃	御嶽　貞義	〃
42	〃	高松　一彦	青少年育成部会
43	〃	浦井　江利子	〃
44	〃	内藤　仁之栄	ふれあい部会
45	〃	時田　静香	〃
46	〃	青山　武男	安全安心部会
47	〃	和田　則弘	〃

事務局

事務局長	平井　勝治
事務局員	木下　愛望

令和３年度 朝日地域コミュニティ運営委員会　代議員名簿

（任期　令和3年4月1日～令和4年3月31日）

（敬称略・順不同）

	区名	氏名	役職名
1	西田中	西野 喜久治	副区長
2		笠原　久恵	
3	内　郡	寺坂　康夫	
4		内藤　利英子	
5	朝　日	佐々木 俊朗	副区長
6		藤川 チエ子	
7	上川去	月田　善尋	副区長
8		宝生　美穂	
9	春　日	鈴木　和治	副区長
10		吉田　和子	
11	岩　開	三村　克弥	副区長
12		来田　直代	女性委員
13	佐々生	藤井　登紀実	区長
14		藤田 正知子	
15	宇　田	天谷　定幸	副区長
16		天谷 かよ子	
17	金　谷	田邉　正樹	
18		戸田　弘美	
19	青　野	石川　義純	副区長
20		荒木　清美	
21	頭　谷	水野　　美穂	
22	茱　原	爲國　孝一	区長
23		爲國　恵	
24	境　野	山口　邦男	区長
25	気比庄	上野　養治	副区長
26		桑原　裕子	婦人会会長
27	田　中	高木　正隆	副区長
28		鷲田 しづえ	
29	市	伊藤　久幸	区長
30		笹本　芳恵	女性部会長
31	乙　坂	木下　浩信	副区長
32		清水　すみ子	
33	栃　川	木下　多加志	
34		山田　和美	
35	天　王	高橋　正治	副区長
36		木下 智恵子	

	区名	氏名	役職名
37	宝泉寺	水島　幸夫	副区長
38		森下　とよみ	
39	横　山	五島 利兵衛	区長
40		五島　邦代	
41	牛　越	加藤　友章	区長
42		加藤　有紀子	
43	野　末	児玉　　正	会計
44		水野 ゆかり	
45	大　畑	北　洋幸	区長
46	小　倉	安原　俊憲	区長
47		藤崎　ミサエ	班長
48	葛　野	渡辺　信夫	理事
49		漆崎　　泉	
50	野　田	松田　英樹	区長
51		松田　有夏	副区長
52	下糸生	松山　治幸	区長
53		野村　優子	婦人会長
54	脇	渡邉　吉昭	区長
55	大谷寺	水島　憲一	区長
56		水島　桂子	
57	中　野	冨山　直樹	区長
58	上糸生	甲野　琢二	
59		松村　恵美	
60	大　玉	桑原　寿々奈	
61		桑原　ひなた	
62	清　水	渡邉　照夫	
63		渡邉 なつ	
64	森	渡邉　俊之	区長
65		松島　久美子	婦人代表
66	杖　立	山内　敦雄	
67	小　川	三田村　誠	区長
68		三田村 由美子	社会福祉推進委員
69	真　木	木村　美江子	区長
70	天　谷	藤澤　定男	区長
71		坂下 千津子	

朝日地域コミュニティ運営委員会規約

（名称）

第１条 本会は、朝日地域コミュニティ運営委員会（以下「委員会」）という。

（事務所）

第２条 委員会の事務所を越前町西田中4丁目501番地の朝日コミュニティセンター内におく。

（目的）

第３条 委員会は、朝日地域（以下「地域」）住民が自ら地域の将来像を考え、その実現に向けて行動すると共に、地域が抱える課題を克服し、みんなが地域への愛着と誇りを持って、生き生きと安心して暮せる住みよいまちづくりに寄与することを目的とする。

（事業）

第４条 委員会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

（１） まちづくり計画の策定および見直しに関する事項

（２） 自然環境の保全および環境美化に関する事項

（３） 安心・安全なまちづくりと生活環境向上に関する事項

（４） 住民の健康と福祉の増進に関する事項

（５） 伝統文化および芸能の継承・保存に関する事項

（６） 教育および青少年育成に関する事項

（７） その他、目的達成のために必要なこと

（組織・会員）

第５条 組織は、委員会組織表（別表１）のとおりとする。

２ 委員会の会員は、地域住民および委員会の目的に賛同する地域内の団体および事業所とする。

（役員）

第６条 本会に次の役員をおく。

（１）委員長　　１名

（２）副委員長　　若干名

（３）区長委員　　２０名以内

（４）団体長委員　　２５名以内

（５）各部会長、副部会長　　２０名以内

（６）監事　　２名

（７）会計　　１名

（役員の選出）
第７条 役員の選出は次のとおりとする。
（１）委員長、副委員長、監事は会員の中から役員会において選出し、総会で承認を受ける。
（２）区長委員は、朝日地区区長会で選出し、総会で承認を受ける。
（３）団体長委員となる団体は、役員会において指定する。なお、委員は当該団体の代表とし、総会で承認を受ける。
（４）会計は会員の中から役員会にて選出する。
２　前項の規定にかかわらず、任期途中における欠員補充のための役員の選出については、前項第１号中「総会」を「役員会」と読み替えるものとする。
（役員の任務）
第８条 役員の任務は次のとおりとする。
（１）　委員長は、委員会を代表し会務を統括する。
（２）　副委員長は、会長を補佐し、委員長事故あるときは、その職務を代行する。
（３）　監事は、委員会の会計・会務を監査する。
（４）　会計は、委員会の運営および活動に伴う経理事務を掌る。
（役員の任期）
第９条 役員の任期は２年とし、再任は妨げない。
２ 役員の中で欠員が生じたときには、欠員役員の補充をすることができる。ただし、任期は前任者の残任期間とする。
（顧問）
第１０条 本会に、顧問をおくことができる。
２　顧問は、委員長が役員会の承認を得て委嘱する。
３　顧問は、本会の目的達成について必要な事項について委員長の諮問に応ずる。
４　第９条の規定は、顧問について準用する。
（代議員）
第１１条 代議員は次の者とする。
（１）区代議員選出基準表(別表２)による者
（２）委員会の趣旨に賛同し、その活動に参画する事業所
２　代議員の任期は、１年とし、再任は妨げない。
（事務局）
第１２条 事務局に事務局長、事務局員をおくことができる。事務局は、コミュニティに関する庶務全般の処理および行政との連絡調整を図る。
（１）事務局長および事務局員は、委員長が任命する。
（２）事務局長は、事務局を統括し会務を処理する。事務局員は、庶務および会計の事務処理にあたる。

（会議）
第１３条 委員会の会議は総会、役員会、幹部会、専門部会、実行委員会とする。
（総会）
第１４条 総会は代議員をもって構成し、この規約の定める事項のほか、この会の目的を達成するために必要な次の事項を審議する。
（１） まちづくり計画の策定および見直しに関すること
（２） 規約の改正に関すること
（３） 事業報告および決算に関すること
（４） 事業計画および予算に関すること
（５） 総会で提案された事項
（６） 委員長、副委員長、区長委員、団体長委員、監事の承認
２ 定期総会は委員長の招集により毎年1 回以上開催する。
３ 臨時総会は委員長が必要と認めたとき、又は代議員の３分の１以上の要求があったときには、委員長は臨時総会を招集し、開催しなければならない。
４ 総会は委任状を含め､代議員の２分の１以上の出席により成立し、その議事は出席者の過半数で議決する。可否同数の場合は議長の決するところによる。
５ 総会には次の役員を置く。
議長 １名 議事録署名人 ２ 名
６ 議長は出席代議員の中から委員長が指名し、出席代議員の承認により選出する。
７ 書記､議事録署名人は議長が指名する。ただし、議事録署名人は出席代議員の中から選出する。
８ 議長は総会の議事進行を行う。
９ 書記は総会の議事について、会議の運営状況、発言内容、議事の進行等を記載した議事録を作成し、議長､議事録署名人２名の署名押印を得なければならない。なお、議事録は事務局が保管管理する。
（役員会）
第１５条 役員会は、委員長、副委員長、区長委員、団体長委員、各専門部会長・副部会長をもって構成し、委員長が招集する。
２ 役員会は、次の事項を審議し、各専門部会とともに事業を遂行する。
（１）本会運営の基本事項
（２）まちづくり計画の策定および見直し
（３）総会に付議する事項
（４）緊急を要する重要事項
（５）その他必要な事項
３ 監事は必要に応じ役員会に出席して意見を述べることができる。
４ 事業計画および予算について、緊急を要するため総会の承認を得る暇がない場合は、

役員会で専決することができる。ただし、専決事項を次の総会に報告しなければならない。

（幹部会）

第１６条　幹部会は、委員長、副委員長、各専門部会長・副部会長をもって構成し、委員長が招集する。

２　幹部会は、次の事項を審議し、事業の効率的かつ円滑な遂行を図る。

（１）全体の事業計画・予算の調整

（２）各部会間の事業の連携・調整

（３）その他必要な事項

（専門部会）

第１７条 専門部会は、全体の計画が樹立された時点に設置する。専門部会員は、公募による部員、各区および各種団体からの推薦の部員等をもって構成し、部員の互選により部会長１名、副部会長若干名、書記２名を選出する。

２　専門部会は、部会長が招集し、事業の企画、調整、運営実行を行う。

３　専門部会員の任期は２年とし、再任は妨げない。ただし、欠員が生じたとは、速やかに補充を行うものとする。

（実行委員会）

第１８条 実行委員会は、事業を行ううえで、必要な場合に設置する。構成は、委員長、副委員長のほか関係する各専門部会長・副部会長、各種団体長、地域関係機関等をもって構成し委員長が招集し次の事項を審議する。

（１）各専門部会が企画した地域行事に関する事項

（２）その他、地域全体に関する重要な事項

（会計）

第１９条 委員会の経費は、町交付金およびその他の収入をもってあてる。

２　委員会の経費は、総会で決議された予算の範囲内において、役員会の承認により用途の変更および流用することができる。

（会計年度）

第２０条 委員会の会計年度は、毎年４月１日から翌年の３月３１日までとする。

（情報等の公開広報）

第２１条 委員会の会議等は、全て公開を原則とし、事業計画、事業報告、および予算・決算についても地域住民に広く周知するものとする。

２　地域住民は、いつでも委員会の会計帳簿および議事録の閲覧を申請することができる。

３　前項の規定による閲覧申請があった場合は、委員長は遅滞なくこれを許可し、関係者立会いの上、閲覧させなければならない。

（その他）

第２２条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は委員長が役員会に諮り、別に定め

る。

附　則

この規約は平成２４年３月２８日より施行する。

附　則

この規約は平成２５年５月１日より施行する。

附　則

この規約は平成２６年４月３０日より施行する。

附　則

この規約は平成２９年４月２６日より施行する。

別表１　省略

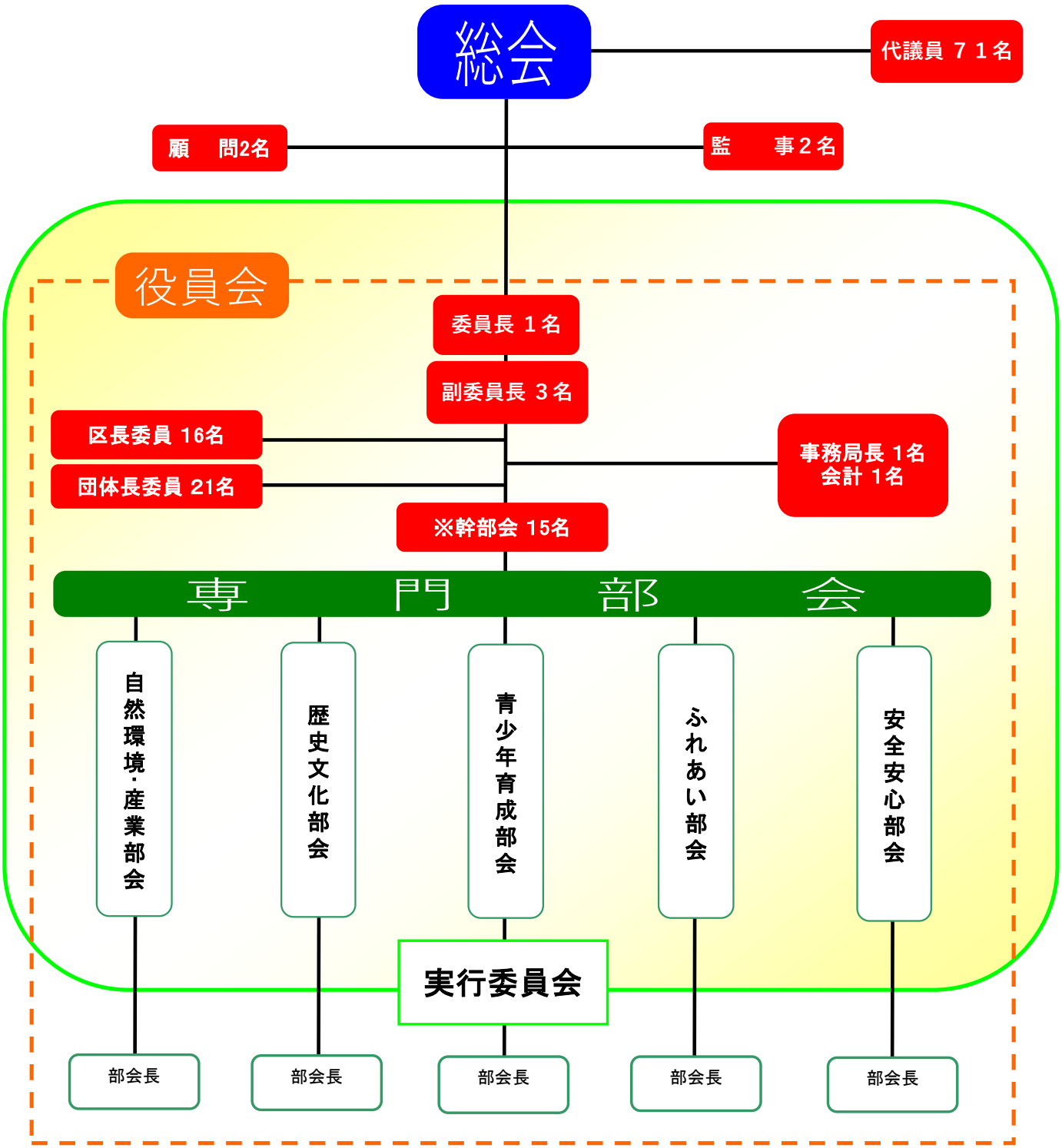
別表２

区代議員選出基準表

各区の世帯数	選出代議員数	備考
１０世帯以下	１名	頭谷、境野、大畑、脇、中野、杖立、真木
１０世帯以上	２名	上記以外の区

【別表1】

朝日地域コミュニティ運営委員会　（愛称）e－とこ朝日　組織図



※幹部会･･･委員長1名、副委員長3名、専門部会部会長5名、副部会長6名　計15名